

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和6年度 第2回丹波篠山市視聴覚ライブラリー運営委員会

2 開催日時

令和6年10月9日（水）19時00分～21時00分まで

※傍聴の受付時間（18時30分から18時55分まで）

3 開催場所

丹波篠山市立中央図書館 視聴覚ホール

4 会議に出席した者の氏名

（1）委 員 松本清一、出口立世、足立慎一郎、有本美和、  
岩崎裕見子、畑 弘恵、松本将典

（2）執行機関 中央図書館館長兼視聴覚ライブラリー館長 田中真紀子  
中央図書館館長補佐 高見晴彦  
中央図書館視聴覚ライブラリー係長 棚橋直人  
中央図書館視聴覚ライブラリー係 多田吉済

5 傍聴人の数

0人

6 議題及び会議の公開・非公開の別

全て公開

7 非公開の理由

該当なし

8 会議資料の名称

令和6年度第2回丹波篠山市視聴覚ライブラリー運営委員会次第

（参考資料）令和6年度実績データ（令和6年度9月末現在）

## 9 審議の概要

### (1) 開会

館長挨拶

### (2) 委員長挨拶

丹波新聞でICTふれあいサロンの先生が紹介された。このように普段の活動をさりげなく紹介いただくと分かりやすく、視聴覚ライブラリーの活動を多くの方にご理解いただけたと思う。

本日は、令和7年度の予算要求に向けて、意見があれば反映したいということなので、活発な意見をお願いします。

### (3) 報告事項

「令和6年度事業実施状況について」を、次第に基づき事務局より説明。

#### 質疑応答

##### ① 視聴覚ライブラリー事業

###### ■質問事項

委員：編集室利用の新規利用者はどのような用途で利用されるのか。

事務局：8ミリフィルムのDVD化を希望する方や、野球チームの卒団式用の映像を編集する方などがいる。

委員：視聴覚機器の貸出について、月により偏りなどあるのか。

学校ではスマホ撮影が増え、ビデオカメラの使用が減少したと感じる。

事務局：学校行事（運動会・学習発表会・卒業式）や地区の敬老会などの時期にビデオカメラの貸出しが増える傾向にある。

委員：編集室に6台のPCがあるが、利用者の使用によって、職員の仕事が滞ることはないのか。

利用者はハイスペックのPCを利用できるのか。

事務局：満員になることはないので、滞ることはない。

PCのスペックは3台ずつに分かれるが、4K動画の編集もあるためまず職員がハイスペックPCを使用している。必要であれば、利用者もハイスペックPCを使用することはできる。

委員長：貸出機器の更新計画はあるのか。

事務局：来年度の第1回目の運営委員会において更新計画を提示できるよう、各機器の状況を見ながら、計画を策定する。

###### ■提案・要望事項

委員長：自治会における敬老会の使用例などをPRすれば、他の自治会が同様の使用を考え、貸出し実績が増えるのではないかと。

委員長：ライブラリーの機器には家(個人)では使えないような良い機器があり、それを利用できるという状況を用意してほしい。

副委員長：参考資料2ページのグラフについて、月ごとの積み上げグラフがあればなお分かりやすいので検討を願う。

## ② 地域映像配信事業

### ■質問事項

委員：動画データベースについて「今後広報誌等で発信する」とあるが、広報紙以外で、一覧表的なもので周知を図るような計画はあるか。

事務局：一覧表にすると膨大な量となる。データベースに検索機能があるので、まずはデータベースの存在の周知が必要と考える。

### ■提案・要望事項

委員長：広報の「街かどReport」などと映像ニュースをリンクさせると、視聴者を増やすことができるのではないかと考える。

副委員長：広報の発行と映像の編集作業にタイムラグが発生するのであれば、映像ニュースをまとめて紹介(QRコードを掲載)するようなページがあっても良いと思う。

委員長：職員の中にも動画データベースを知らない職員がいるのではないかと考える。来年度、研修に組み込んで使用することを考えていただきたい。実績を積み上げれば、広がりやすい部分であると考えている。

委員：近々に視聴覚担当者の研修会があるので、その場で紹介する。学校教育課との連携・周知方法を検討いただければ、活用方法のアイデアはたくさん出てくるのではないかと考える。

事務局：丹波篠山市の新規採用職員について、研修会で視聴覚ライブラリーやデータベースの存在を周知した。学校の新規採用職員についても、当方から出向いて説明する機会など検討いただければありがたい。

委員：良いデータベースがあることや、映像ニュースなど、知っている市民が少ないと感じる。広報誌で月に1本でも紹介できれば良いと思う。篠山鉄道など、興味のある人は多いと思う。

委員長：「図書館だより」を活用してPRできるのではないかと考える。

## ③ 情報化推進事業

### ■質問事項

特になし

### ■提案・要望事項

特になし

## ④ 全国アマチュア映像コンテスト事業

### ■質問事項

委員：今回の応募12名の中に、丹波篠山市内からの応募はあるか。

事務局：現時点でいないが、応募するために編集室で編集されている方が1名いる。

■提案・要望事項  
特になし

#### (4)審議事項

「令和7年度の事業計画について」を、事務局より説明。

#### 質疑応答

##### ① 視聴覚ライブラリー事業

###### ■質問事項

委員長：「視聴覚ライブラリーとしてドキュメンタリーの映像制作」について、具体的な計画はあるのか。

事務局：まだテーマは決まっていないが、視聴覚ライブラリーが制作した映像がコンテストなどで賞をとれば、認知度を上げることができるのではないかと考えている。また、丹波篠山市を全国に知ってもらうことにもつながると考えている。

###### ■提案・要望事項

委員長：備品購入(4K編集対応PC)については、運営委員会の強い要望として、ぜひ予算化してほしい。

##### ② 地域映像配信事業

###### ■質問事項

委員長：「職員が対応できない場合、撮影・編集を市内業者に委託する」とあるが、今年は無かったのか。制度を作ったのであれば、来年以降活用する方が良いと思う。

事務局：現時点では実績は無い。

委員長：地域の祭礼など、自治会から情報が入るのか。

事務局：入ってこない。アンテナを高くする必要があると感じている。

委員：動画づくりワークショップの初級と中級の違いは。

事務局：初級は撮影方法や、カット・つなぎなど編集の基礎。中級は映像に文字や音楽を入れるレベルである。

###### ■提案・要望事項

委員：少子高齢化によって、祭礼などの継続が危ぶまれる地域がある。そのような地域の祭礼などは、今のうちに撮影・記録を望む。国際博でイベントをおこなう地域もあるので、情報があれば撮影してほしい。

委員長：社会教育・文化財課が「山城めぐり」のような企画を持っているらしい。国際博関連とも聞くので、映像化すれば面白いと思う。

③ 情報化推進事業

■質問事項

特になし

■提案・要望事項

委 員：ICTサロンについて「毎月10日は丹波篠山だけ図書館の日」と連携して体験会などできないか。

事 務 局：11月10日はフルート演奏があり、幅広い人が来館されると思うので、カードを持たない人でも体験可能とすれば、良い取組になると思う。

④ 全国アマチュア映像コンテスト事業

■質問事項

委 員：予算が71万9千円増えたのは、新しいイベント(サイレント映画等)の費用か。

事 務 局：サイレント映画に加えてトリックアートや、少し有名な方を審査員に招くことができないかと考えている。

委 員：飲食コーナーを復活させて、そこにも予算を配分してはどうか。

事 務 局：飲食コーナーの費用はスポンサーを募って捻出したいと考えている。

副委員長：審査員は現在の3人に加えて、もう3人増やすのか。

事 務 局：審査員が偶数人になるのも良くないので、ショートムービーを担当してもらうのが良いかと思う。

委 員 長：小学校での撮影指導は、良い取組である。その作品は応募されないのか。市内からの応募につながるし、子どもが来れば親が来る。

事 務 局：予定はない。応募いただくよう進言する。

■提案・要望事項

委 員：子どもたちは機械を使えるし、個人的にはT i k T o kなどに映像を上げている子もいると思う。何かきっかけがあれば広がりがあると思う。

副委員長：審査員については、一般の人の意見も重要であると考えてるので、一般の人の登用も検討願う。

■反省点

事 務 局：学校の児童生徒一人ひとりに、募集要項を手刷りで配布したが、配布時期が8月下旬であった。夏休み前なら、夏休みに制作してもらえたかもしれない。

来年度は、映像大賞実行委員会を早期に開催して、学校のスケジュールに合わせられるよう努力する。

(5)閉会

副委員長挨拶

長時間にわたる慎重な協議に感謝する。

来年度に向けて、視聴覚ライブラリーがさらに発展することを願う。